

(受理番号)	2 - 3	(受理年月日) 令和2年2月17日
件名 要旨	陳 情	
	<p data-bbox="395 315 874 349">新香川県立体育館の建設について</p> <p data-bbox="363 387 1407 591">先月までに新県立体育館整備推進総室から香川県卓球協会を除く提出者の競技団体へ、実施設計前の説明が行われた。現在の計画では、競技団体の利用として適正であるものか、また、県内の小学生・中学生・高校生を初め高齢層までの多くの県民が利用しやすい体育施設なのかという不安を持ったものとなっている。香川県卓球協会の同意を含め、以下の項目について陳情する。</p> <p data-bbox="371 629 715 663">1 利用の優先について</p> <p data-bbox="363 667 1407 871">大規模なイベント使用が重視され、各競技団体が主催する県内大会・四国大会等の開催が優先されない可能性が考えられる。平成24年11月12日付の公益財団法人香川県体育協会（現スポーツ協会）が取りまとめ提出した要望書にも、各競技団体が競技大会開催に際し、会場確保に大変苦勞しているという現状を要望理由に記載している。各競技団体の大会使用を優先的に考慮していただきたい。</p> <p data-bbox="371 909 746 943">2 フロアの使用について</p> <p data-bbox="363 947 1407 1106">コンサートや展示会など多目的に使われるため、フロアが板張りでない状態がかなりあると思われる。可動床方式とはいえ、この設置・撤去を競技団体レベルで行うには、余りにも多大な時間、経費と人材確保が予想されることから、体育施設として使用する板張りの床（可動床）を常設としていただきたい。</p> <p data-bbox="363 1111 1407 1211">また、可動床は1畳ほどの床を敷き詰める仕様だが、すき間や段差、競技に耐え得る強度や耐久性などそこから生じる危険性のない安全性を確保していただきたい。</p> <p data-bbox="371 1249 746 1283">3 仮設スタンドについて</p> <p data-bbox="363 1288 1407 1458">ほとんどの競技において、国際大会や日本のトップレベルの大会ではメインコートを確認した残りのフロア部分にひな壇式の観客席を設置する。設置を競技団体で行う場合、資材の工面や人材の確保等が不可能であり、業者に依頼すると大変高額となることが予想されることから、壁からのせり出し方式の可動観客席を設置していただきたい。</p> <p data-bbox="371 1496 938 1529">4 競技場の空間、諸室の配置について</p> <p data-bbox="363 1534 1407 1693">2階観客席後方がオープンスペースとなっており、大会開催時の入退場整理や警備、行動統制などの管理が難しいと思われる。これは、コンサート等のイベントにおいても同じだと思われる。外からの入場後観客席までが境界のないオープンスペースではなく、壁により通路等のスペースとアリーナ内が区分した構造としていただきたい。</p> <p data-bbox="363 1697 1407 1868">サブアリーナについては特に、観客席後方がガラス張りになるという現仕様では、日差しの影響でほとんどの場合カーテンを閉めている状態になると思われる。通行場所であるためひっかけたり、勝手に開けたりということも考えられ、故障も起きやすいと思われる。メインアリーナも含め遮光方法について検討していただきたい。</p> <p data-bbox="363 1872 1407 1973">全国規模の大会を開催するには、チーム関係、役員関係、プレス・VIP関係などを考えると会議室の大きさや室数が足りないと思われることから、再検討していただきたい。</p> <p data-bbox="363 1977 1407 2045">また、選手のコンディショニングや県民の健康の保持増進のために、トレーニングルームを併設していただきたい。</p>	

5 使用料について

空調設備に関して、特にメインアリーナはかなり広大な空間を制御することとなり、この使用料金が高額になることが懸念される。各競技団体主催事業が安心して開催できる料金設定にさせていただくとともに、一般のスポーツ愛好家が部分使用できるような配慮もしていただきたい。

現在、実施設計に向けご尽力いただいている「新香川県立体育館」が、県内の各競技団体の大会使用や各競技愛好家の練習やトレーニングで利用できる本県の中核的機能を有する体育館であること、今後数十年にわたり県民にとって有益な施設であることを切に願い、以上のとおり陳情する。